

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2092500020		
法人名	特定非営利活動法人中部日中友好手をつなぐ会		
事業所名	グループホーム大地		
所在地	長野県下伊那郡阿智村駒場703-1		
自己評価作成日	平成 30年 8月 1日	評価結果市町村受理日	平成 30年 10月 19日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_2017_022_kani=true&JiryosyoCd=2092500020-00&PrefCd=20&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 30年 9月 11日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

温暖な南信州で生まれ育った方が、馴染みのある環境の中で、本人らしく、ゆったり落ち着いて暮らすことができるような支援をします。その為に、全職員が一つのチームとなれるよう人材育成をしています。
また、法人の設立理念に基づき、中国残留婦人(孤児)の方の、積極的な受け入れを行っています。認知症サポーター養成講座を、行政や地域包括支援センターなどと連携して開催し、この地域における認知症の啓もう活動を推進しております(3年続けてきて、阿智村に占めるサポーターさんの割合が人口対比10%になりました)。こうした活動を含め、当事業所を利用されている方たちだけではなく、地域社会に対して我々専門職が「黒子」となって貢献できるよう展開を拡げています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

星空が綺麗な県南部阿智村の、周りを緑豊かな山々に囲まれ、また、すぐ南には清流阿智川が流れる静かな環境の中に当ホームがある。また、近くには満蒙開拓の歴史を伝える記念館もあり多くの人々が訪れている。開設から12年目を迎え、利用者の平均年齢90歳、最高齢100歳、ほとんどの方が5年以上の入居年数を数えるという状況にある。理念にある「南信州の自然の中、のんびり、ゆったりと」の文言の通り、ご自分の家として職員に見守られ自由な生活を送っている。2年前に管理者が交代し、尚一層、地域との連携に力を入れ、地域に開かれ、気軽に来訪して頂けるホームとなるよう活動を続けている。地域の草刈りには管理者が刈払い機を持って出掛け地域の一人として活動している。また、ホームの「五平餅大会」には地域の皆さんが大勢来訪され利用者共々楽しませている。更に管理者が講師を務める「認知症サポーター養成講座」も定期的に行われ地域との繋がりを深めている。本年9月24日に開催される、認知症を認め合う全国縦断タスキリレー「RUN TOMO」阿智ルートのゴール地点に当ホームが選ばれ大勢の方が来訪される予定である。また、7月1日より共用型デイサービスがスタートし、介護度の軽い方へのサービス提供に期待が持たれている。その他にも地域に向けた積極的な活動を行っており、地域に益々密着した施設として、村内での存在感が増して来ている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない				